



## 1. 記念事業計画

- (1) 体育館緞帳の新調等
- (2) 同窓会ホームページの開設
- (3) 同窓会名簿の改訂
- (4) 100周年記念誌の発行
- (5) 記念式典・記念行事の挙行

## 2. 期間及び協賛方法

- (1) 募金期間  
令和3年11月20日から令和4年6月30日まで
- (2) 目標金額 2千万円
- (3) 募金単位 一口5千円
- (4) 募金方法  
別紙同封の郵便振替用紙で御送金ください。  
※同窓会ホームページでも受け付けております。



徳島県立池田高等学校  
創立100周年記念事業  
期成同盟会

〒778-8506 徳島県三好市池田町ウエノ 2834  
TEL : 0883-72-1280 FAX : 0883-72-1282  
<https://www.ikeda-hs.tokushima-ec.ed.jp/>



**IKEDA**  
high school

徳島県立池田高等学校  
創立100周年記念事業

期成同盟会



## 趣意書

# 徳島県立 池田高等学校 創立100周年 記念事業募金 について



徳島県立池田高等学校  
創立100周年記念事業期成同盟会

会長 真鍋 和二郎

時下ますます御隆盛の段、お喜び申し上げます。日ごろは、母校の教育発展のため、ひとかたならぬ御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、池田高等学校は大正11年、県西における有為の人材育成のため、地域社会の大きな期待のもと徳島県立池田中学校として創立され、令和4年5月に100周年を迎えることとなりました。この間、昭和23年には学制改革により徳島県池田高等学校と改称され、時代の流れとともに幾多の変遷を経て現在に至っております。

創立以来、卒業生は2万5千余名を数え、国の内外、各界で広く活躍されておりますことは誠に御同慶の至りであります。校訓「質実剛健」のもと、先輩諸氏により築かれた文武両道の実践と、さわやかな校風は現在に受け継がれ、進学、就職、部活動などにおいて名実ともに西阿の雄としての地位を築いて参りました。また、平成24年度から設置された「探究科」も10年の実績を重ね、普通科とともに地域における知と文化の拠点となる学校として歩みを進めております。上野が丘の学舎で今も変わらず生徒たちが勉学に励むことができるのも、ひとえに皆様方の御支援の賜物です。心から感謝申し上げますとともに、今後も地域の中核となる学校としての役割を果たすべく一丸となって邁進していく所存でございます。

ここに、池田高等学校が創立100周年を迎えるにあたり、同窓会、PTA、学校関係者が相寄って徳島県立池田高等学校創立100周年記念事業期成同盟会を結成いたしました。これまでの輝かしい足跡を振り返り、更なる発展の契機となるための記念事業として、体育館緞帳の新調、記念誌の発行、記念式典の挙行等を計画しております。

つきましては、記念事業の完遂に向けて皆様の御厚情を賜り募金の御協力をお願いすることとなりました。何かと出費多端の折から、誠に恐縮ではございますが、何卒この趣旨に御賛同いただき、皆様の特段の御高配、御支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年11月20日

## 徳島県立池田高等学校 創立100周年記念事業 期成同盟会

### 顧問

東口 寛	俵 徹太郎	来代 正文
黒川 征一	藤田 元治	松浦 敬治
元木 章生		

### 会長

真鍋和二郎

### 副会長

山下 博正	杉本 孝司	上野 孝三
丸浦 裕美	真鍋 隆資	大平 昌代
下岡 邦敏	馬宮 功	丸浦 公夫
横山 輝男	上野 誠	池尻 英昭
大泉真二郎	佐藤 隆久	田中 佳年
柿本 正	近藤 清一	高井 貞行
松端 範人	片山 秀和	中 勝美
八木 治	中川 勝弘	片山 和義
佐藤 弘美	山下 博之	平岡 一志
喜多 英次	大西 輝明	西川 高行
絆地 俊輝	林 日出夫	

### 理事

逢坂 満	藤本 博明	向井 利典
藤本 登	土井 章	尾藤ヨシ子
眞野 春美	華本 数則	山下 隆資
竹垣 晋	山口 寛	和田 康昭
原 哲男	山本 智久	城尾 昌範
加賀田昌世		

### 監事

眞野 節子	荒川 智	藤村 祥美
小川 和裕	近久 広樹	